

2022年9月6日

トビラシステムズ株式会社

トビラシステムズ、「敬老の日」に向けて 高齢者とその家族へ特殊詐欺の注意喚起と対策ポイントを発表 ～被害者の88.2%が高齢者、接触方法の9割は「固定電話」～

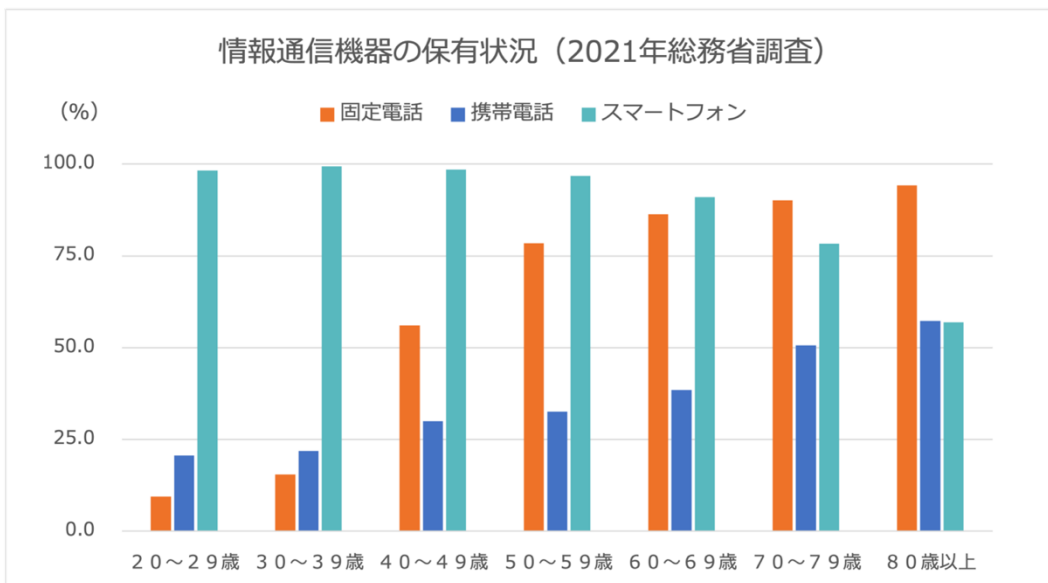
迷惑電話対策サービスを提供するトビラシステムズ株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：明田 篤、証券コード：4441）は、特殊詐欺被害の88.2%が高齢者（65歳以上）と、4年連続で増加傾向にあることを受け、9月19日「敬老の日」に向けて、高齢者の方々とそのご家族へ、特殊詐欺に関する注意喚起と対策のポイントを紹介いたします。

警察庁の調査によると、特殊詐欺被害者の95.2%が「自分は被害にあわなかった」と回答しており、特殊詐欺被害にあう人ほど防犯意識が低い傾向があります。この機会に自分や身の周りの大切な人の詐欺対策を見直してみてください。

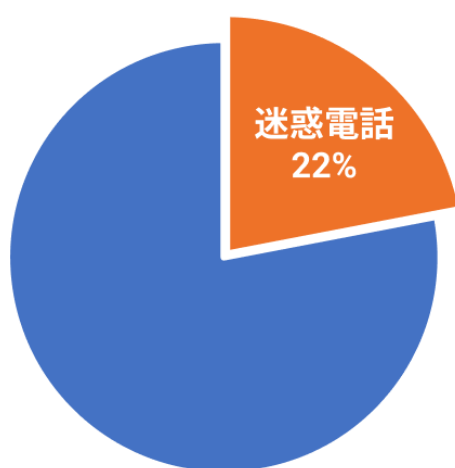
■高齢者の特殊詐欺被害88.2%、狙われる「固定電話」

警察庁の発表によると、2021年の特殊詐欺の認知件数は14,498件、被害額は282億円と、依然高水準で発生しています。同年の特殊詐欺被害のうち高齢者率は88.2%で、4年連続で増加傾向にあります。また、特殊詐欺の犯行の最初に用いられたツールは「電話（88.9%）」が最も多くなっています。親族をかたるオレオレ詐欺では、犯人から被害者への最初の接触方法の97.5%で「固定電話」が使用されています。

総務省による情報通信機器の保有状況調査では、20～30代は固定電話を保有する人が2割以下と減少傾向であるのに対し、60～80代は8割以上の人がいまだ固定電話を保有しています。固定電話を利用する高齢者は特に、特殊詐欺のターゲットとして狙われています。



また、トビラシステムズの調査では、固定電話着信のおよそ 5 件に 1 件が特殊詐欺や悪質営業・勧誘などを含む迷惑電話であることがわかっています。固定電話を利用する高齢者、特に家族と離れて暮らす方は、固定電話をきっかけに特殊詐欺被害にあいやすい状況にあります。



(トビラシステムズ調べ)

固定電話にかかってくる電話の

5件に1件が迷惑電話



特殊詐欺



悪質営業・勧誘

(リサイクル買取、電気料金営業、健康食品、リフォーム etc.)

■敬老の日に詐欺対策の見直し、テクノロジー活用で防犯強化を

特殊詐欺は日々発生していますが、自分ごととして捉えている人は少なく、防犯の見直しをする機会も多くありません。トビラシステムズでは「敬老の日」が、身の周りの高齢者の方々に日頃の感謝を伝えるだけでなく、詐欺対策についてコミュニケーションを取る良い機会だと考え、広く呼びかけています。

なお、特殊詐欺は全世代で発生しています。高齢者への一方的な注意だけでなく、ご自身や家族全体で詐欺対策リテラシーを向上させる機会にしてください。

基本的な対策として、電話でお金の話が出たら詐欺を疑い、個人情報やカードの暗証番号などを電話の相手に教えず、一旦電話を切って家族や信頼できる人に相談しましょう。相談できる人が身近にいない場合は、警察相談専用電話（#9110）や消費者ホットライン（188）などを利用しましょう。

不審な電話に出してしまうと、詐欺師と接点ができ、被害の入口になってしまいます。基本的な対策だけでは完全には防ぎきれないケースに備え、迷惑電話対策サービスなどのテクノロジー活用を併せて行い、不審な電話を根本から遮断して安心・安全な生活を守りましょう。

■迷惑情報フィルタサービスについて

トビラシステムズでは、迷惑電話対策サービスを提供しています。大切な人を守るための防犯ツールとして、「敬老の日」の贈り物として、ぜひご活用ください。

<固定電話向けサービス>

外付け型迷惑電話対策機器「トビラフォン」のほか、ホームゲートウェイのオプションサービスや専用機器不要のネットワーク型サービスなどがございます。在宅時間が長く、固定電話の利用が多い高齢者やそのご家族に、安心して電話をご利用いただけるサービスです。

固定電話向けサービス：

<https://tobilaphone.com/landline/>



<モバイル向けサービス>

迷惑電話を自動で警告・拒否する各種モバイルアプリを提供しています。迷惑電話の着信時だけでなく、発信のダイヤル時にも危険をお知らせするため、詐欺被害防止につながります。電話帳に登録していない番号も、トビラシステムズのデータベースと合致する場合は発信時に事業者名称を表示するので、安心して電話に出られます。

迷惑SMSを検知し、自動で警告表示や迷惑フォルダ振り分けを行う機能を搭載したサービスもございます。フィッシング詐欺の対策としてもご活用ください。

モバイル向けサービス：

<https://tobilaphone.com/mobile/>



■本件に関する報道関係のお問い合わせ先

トビラシステムズ株式会社

営業企画部 広報主任 岩渕

〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦2丁目 5-12 パシフィックスクエア名古屋錦7F

TEL：050-3646-6670（直通）

FAX：052-253-7692

URL：<https://tobila.com/>